

# 自治体立病院への財政的支援等について

徳島県資料

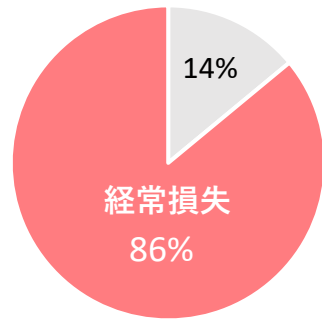
資料3

## 自治体立病院の現状・課題

- ◇ 令和6年度診療報酬改定では、近年の人件費増や急激な物価高騰等に対応できていない。
  - ◇ コロナ禍において重要な役割を果たし、採算性にかかわらず必要な救急医療等の政策医療を担う
- 自治体立病院は、経営が極めて厳しい状況**

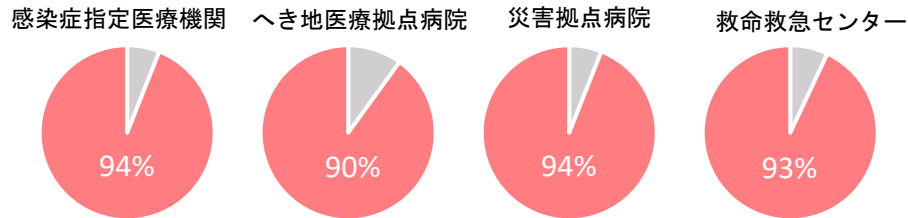
### ■自治体立病院の経営状況（R6）

自治体病院の約9割が赤字



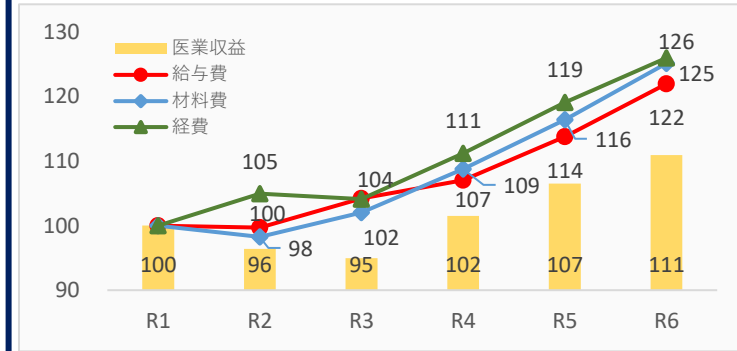
＜参考＞  
全国の病院及び診療所における赤字割合  
・病院 **約6割** (61%)  
※6団体病院 調査結果  
・診療所 **約4割** (39%)  
※日本医師会 調査結果

### ＜自治体立病院の役割別＞



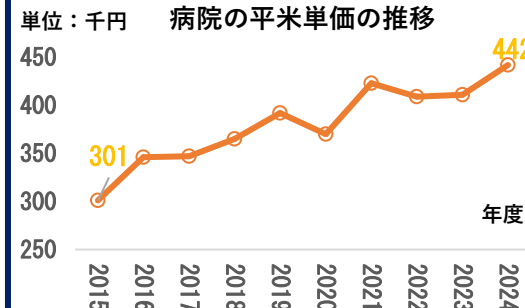
全国自治体病院協議会の調査結果より作成

### ■人件費増・物価高騰の現状（徳島県立3病院全体）



▷ R元を基準とした費用の増加率が、医業収益の増加率を大きく上回る  
**「増収減益」**の状況

### ■建設物価の高騰



▷ R6病院の平米単価は、  
**最高額を記録**  
今後も上昇傾向が見込まれる

■建設工事費デフレーター（2015年度基準）  
＜建設総合＞

| 2023.7月 | 2024.7月 | 2025.7月 |
|---------|---------|---------|
| 126.2   | 129.6   | 137.5   |

(独法)福祉医療機構・国土交通省の調査結果より作成

## 提言要旨

- 自治体立病院が健全な経営を維持していけるよう、国の税收増による「決算剰余金」が発生していることを踏まえ、
- 高騰する物価や賃金引き上げに対応できる**診療報酬を確保**すること
  - 診療報酬改定とは別に、政策医療を担う**自治体立病院**に対する**緊急の財政支援**を行うこと
    - ・繰出基準の新設や交付税算定の増額等の地方財政措置の抜本的拡充を行うこと
    - ・建設・医療材料等の急激な高騰に対する補助金などの緊急措置を充実すること